

令和7年度 第1回可美小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年5月15日（木）10:00～12:00
- 2 開催場所 可美小学校 会議室
- 3 出席委員 大畑尉智子 小野田和弘 杉本真弓 小野田哲也 山本浩司
越川真優子（学校支援CD兼務） 神田綾乃（学校支援CD兼務）
- 4 欠席委員 なし
- 5 オブザーバー 小野田康弘（浜松市議会議員） 村上昌義（可美協働センター長）
- 6 学 校 鈴木右二（校長） 高木悦代（教頭） 浅井美幸（主幹教諭）
長谷川明美（CS担当教諭） 河合昭子（CSディレクター）
- 7 教育委員会 清水悠（教育総務課）
- 8 傍聴者 なし
- 9 会議録作成者 CSディレクター 河合昭子
- 10 開催要件の確認 司会の高木教頭から、委員総数7名のうち6名出席（1名遅刻）しているため、過半数に達しているので会議が成立している旨の報告があった。
- 11 新規委員任命書・委嘱書の交付
委員全員に交付された。学校支援コーディネーターには委嘱書も交付。任期は3年。
- 12 浜松市学校運営協議会規則の確認
教育委員会教育総務課 清水氏より資料に基づき説明があった。
 - ・第3条が変更になった。第3次教育総合計画が満了し、次のステップに進む。地域と共にある学校の実現。
 - ・第5条 学校運営の必要な支援を協議し、地域へ広める。
 - ・第8条、第10条、第12条について説明があった。
- 13 会長の選出 小野田和弘委員より大畑委員を推薦する意見があり、全員一致で決定した。
- 14 副会長の指名 大畑会長より杉本委員が指名された。全委員異議なく承認した。
- 15 議長の選出 大畑会長が議長に選出された。
- 16 前回会議録確認
- 17 協議事項
 - (1) 学校運営の基本方針について
 - (2) いじめ防止のための基本的な方針について
 - (3) 夢育やらまいか事業CS加算分に対する意見書について
- 18 会議記録
 - (1) 学校運営の基本方針について
議長の指示により、校長から、グランドデザインに基づき学校運営方針について説明があった。不登校が多い。原因は様々である。不登校対策として、
 - ① 不登校コーディネーターを作った。担任とつなぐキーパーソンとなる（長谷川教諭が担っている）。
 - ② 校内まなびの教室を作った。基本午前中だが、職員1人が常時ついている。
学年が変わり、登校する子が増えている。学校に来てよかったと思えるようにしたい。

委員からは以下の発言があった。

○学校運営の基本方針については前年度承認されているので、良いと思う。地域からの要望として、可美音頭をサマーフェスタで踊らせたいとの要望がある。講師はいる。

(小野田和弘委員)

○あたたかいグランドデザインだと思う。子供を中心とした学校づくりをしようとされているのが伝わってきて、嬉しい。特に居場所づくりに力を入れていてすごいと思う。不登校の背景は様々。色々なところであたたかくみんなで支えあっていく体制をしっかりと作って頂きたい。今年度から部活動廃止についてだが、土、日サッカーなどがさかんで、学校でなくても地域で指導・支えてくれる人がいるのは感激。(杉本副会長)

→ バスケットやサッカーなど可美はスポーツ少年団が発達している。中学の地域移行もやりやすいのではないかと。(大畑会長)

○・授業参観で6年生の図工掲示を見たが、とても素晴らしいと思った。

・交通事故がとても気になる。下校の時間がバラバラなので、夕方が事故の確率高いと思う。何とかならないか。(小野田哲也委員)

→ CSでも話題となり、昨年より可美っ子安全ボランティアという団体ができている。

(大畑会長)

・先生の朝早くから遅くまでの勤務時間が気になる。(小野田哲也委員)

→ DX化がすすんでいる。現在過渡期である。そのため遅くなることもある。(校長より)

→ その一環で部活がなくなる。施設利用も申し込みがリモートになり、市の管轄になるなど。(大畑会長)

○夏の時期(6月から10月まで)は親の判断でヘルメットを帽子にしてもよいとのことだが、出来る限りヘルメットの方が良い。(山本委員)

○グランドデザインについて校長先生よりお話を聞き、明日また来なくなる学校、子供たちが笑顔で通える学校になるように、学校支援コーディネーターとして少しでも力になればいい。昨年度、ブックファミリーで児童参加型の掲示で『可美小のいいところ、自慢を教えて』というのを行ったところ、あいさつが元気、先生や友達がやさしい、校舎がきれい…など前向きな意見が多かった。可美小、可美中あいさつ運動協力校としての活動が広がってきているのだと思う。小さな事でも継続して大きな輪となり、学校全体に広がっていくと良い。(越川委員)

○子供3人とも、友達、先生に恵まれ毎日通学している。不登校が多いのは驚いたが、周りでサポートできる方法を考え、出来ることがあればさせて頂きたい。(神田委員)

○校内まなびの教室が出来て、支援としては、full stepで備えていると思う。小学校としてはなかなかない学校である。先生の負担としてはきついものがあると思うが、フォローできる体制になっていけば、先生が助かり、子供たちのためにもなるのでフォローしていきたい。(小野田オブザーバー)

○授業を見させて頂き、新しい校舎、タブレットなど、設備に目がいきがちだが、子供たちがいきいきと授業を受けている。協働センターとして協力出来ることはしていきたい。

(村上オブザーバー)

○授業参観をし、子供たちがとても落ち着いていた。(教育委員会 清水)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(2) いじめ防止のための基本的な方針について

議長の指示により校長より、資料に基づき説明があった。

委員からは以下の意見があった。

○可美小はいじめ問題にきちんと取り組んでくれている。アフターフォローもきちんとされている。主任児童委員で関わっているが、聞く限りちゃんと対応されていると思う。

(大畑会長)

全員異議なくこれを承認した。

(3) 夢育やらまいか事業 CS 加算分に対する意見書について

CS 加算分 6 万円の使途について高木教頭より説明があった。

委員全員が使途について承認した。

19 報 告 学校支援コーディネーターからの活動報告

学校のニーズと支援出来ることを話し合った。保護者に CS の活動を知ってもらい、地域へ支援の輪を広げていきたい。ボランティアを募集し、5/7、5/14 3 年生の校外学習の引率をした。これからも CS だよりで、ボランティア募集など情報を発信していきたい。

20 連 絡

(1) 次回開催日時 令和 7 年 7 月 25 日 (金) 10:00~12:00 きくももホール

学校経営方針を具現化するための話し合いに参加してほしい。

(2) 次回の議長は大畑会長